



組織現況 2012年5月31日現在

組合員数 25,657 人
出資金総額 86,629 万円
一人当たりの出資額 33,764 円



とやま医療生協 虹のまち

2012年7月号 No.351

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月1回発行
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合



第59回
通常総代会

つなごう未来へ！
健康と平和
願いを集めて50年
みんなが輝く明日をつくろう

50周年記念事業

記念マフラータオル取り扱い開始！

1本500円
(福島への
カンパ含む)

50 つなごう未来へ！健康と平和
富山医療生活協同組合

ファミリーウォーキング

9月15日(土)
9時30分～12時
ファミリーパークにて
スタンプラリー

メインイベント

10月28日(日)
富山国際会議場にて
9時30分 記念講演・シンポジウム
「生きる力、支える力
—終末期医療を考える」
講師：柳田邦男氏(ノンフィクション作家)
14時 梅原司平コンサート

いたち川歴史 ウォーキング

9月25日(火)
9時30分～12時
ガイド：富山市観光ボランティア
の会「紙ふうせん」

梅原司平さんと一緒に
歌う合唱団募集中

Love&Peace 平和納涼祭り

～「富山医療生協創立50周年」・「ひまわり移転10周年」～
目時 7月28日(土)
17時～19時30分
★小雨決行
場所 在宅福祉総合センター
「ひまわり」駐車場
●原水爆禁止世界大会社行会
●よさこい ●バザー
●お楽しみ抽選会
●健康チェック(骨密度・足指力・血圧)
●模擬店(そうめん・黒豆おこわ・カレー等)
主催 平和納涼まつり実行委員会

お問い合わせ・お申し込みは：組織部 TEL076-441-8351

▲全議案満場一致で採択

第五十九回通常総代会が六月二十三日(土)、富山県中小企業研修センターにおいて総代、来賓・オブザーバー・役員員をあわせて二八二名が参加して開催されました。議事では、石川専務理事より、第一号議案(二〇一一年度のまとめ)の報告があり、「医療から介護へ、施設から在宅へ」といった社会保障政策のもと、大変厳しい経営環境にありながらも、法人全体の外来患者数は前年を超え、収入面でも医療・健診・介護とも前年を上回り、介護事業では、医療介護の連携強化で、医療・介護度の高い方の要望

にも積極的に応えることができました。第二号議案(二〇一一年度活動方針)の提案では、二〇一一年度は、健康づくり・支え合いの活動に取り組み中で「協同の力を集めて、わ。をひろげ、みんなが輝くまちづくり」をスローガンに、人と人との絆を強め、多くの人達と協同の、わ。を広げあ

らためて協同組合の理念となりまして。総代会アピールでは「誰もが安心してくらせる社会保障の一層の充実を求めること。今年には国際協同組合年であり、富山医療生協の創立五十周年であること。第二次夢プラン事業(二〇一二～一四)の本格的な論議と策定・実行が始まるので、組合員・職員でしっかりと協力して成功させよう」と宣言され、閉会

飛躍の年に

協同の力に確信を持ち、魅力を大いに活かしながら組合員の期待に一層応えた事業と運動の推進をしていきます」と提起され、満場一致で採択されました。

内視鏡

お笑いタレントの実家の実母が生活保護を受けていたことで、政府は生活保護制度に親族の「扶養困難証明を義務化」しようとしている。この制度で暮らしを支えている方から、自分が責められているようで、死にたくなるとの声もあるという▼三月に都営住宅の一室で、九十五才の母親と六十三才の娘が衰弱死で発見、財布も冷蔵庫も空っぽ、生活保護も受けていなかった。この親子がなぜ救えなかったか、政府は今回ほど「真剣」に取り組んだのか▼必要がないのに税金を使うのが問題という政治家は、自らが受け取る政党助成金三二〇億円こそ返上すればいいのだ。それがなくても衰弱死する議員はいないだろう▼年末に膨大な派遣労働者が路頭に放り出され、生活保護を受けざるを得なかったことは記憶に新しい。その時、政府は当の大企業の経営者に、二六〇兆円もの使い道のないお金・内部留保金を貯めこんでいるのに「雇用困難証明」を求めたのかと言いたい▼医療生協は、安心して暮らせるまちづくりを目指している。人間の生きる権利の守り手の役割を、みんなで努めたいと思う。(H)

第59回通常総代会第1号(イ)

2011年度 活動のまとめ

2012年6月23日(土)

はじめに

人々の絆(きずな)の大切さと、全国の仲間の“わ”の力を強く実感した一年でした。

富山医療生協は32の支部組織へ前進し、地域では組合員資格の引継訪問が幅広く取り組まれ、家族ぐるみの活動への足掛かりができました。「子育てカフェ」などは若いお母さん方に大変喜ばれ、認知症サポーターや「脳いきいき班会」の広がりで生協活動に参加する組合員も着実に増加しています。たすけっとクラブは、誰もが安心してらせるまちづくりへとつながっています。また、「患者の権利章典・介護」の実践交流会は、参加者に医療生協理念への確信と組合員と職員互いの奮闘への熱い共感をよび起こさせました。同時に、医療福祉生協らしい事業の発展にむけて組合員と職員の協同の課題も明らかにしました。

2011年度 富山医療生協のあゆみ

- 4月 29 地区別総代会議(167名)
- 5月 7 通信教育修了式(53名)、12 新入職員・組合員合同手巻き寿司パーティー(45名)、14 脳いきいき班会インストラクター養成講座(32名)
- 6月 5~6 運営委員研修会(観光ホテル・49名)、19 海岸クリーン作戦(17名)、26 第58回通常総代会(278名)
- 7月 6 西部支部分割、12 50周年プレ企画 サマーパークゴルフ大会(171名)、7月よりニコニコデー開始、23~24 中部ブロック組合員交流集会(犬山・10名)、27 コープとやま共催 子ども命の探検隊 富山診療所(38名)、協立病院命の探検隊 4回(45名)、30~31 日本母親大会(広島)、30 平和納涼祭(650人)、31 千石町がんこまんまつり、31 ぼぶらふれあいまつり(80人)
- 8月 7~9 原水禁世界大会(長崎)、20 のびのび夏祭り(90人)、26 職員支部合同バーベキュー(60人)、27 きずな町内会合同バーベキュー(60人)
- 9月 3 通信教育開校式(65人)、12~13 日本高齢者大会(青森)、15 グラウンドゴルフ大会(106名)、25 東ブロックウォーキング大会(102名)、25 西ブロックウォーキング大会(61名)
- 10月 5 南ブロックウォーキング大会(58名)、8~10 福島親子リフレッシュ企画、13 北ブロックウォーキング大会(97名)、16 えがお10周年のつどい(80人)、23 富山診療所健康まつり(230人)、水橋健康まつり(260人)
- 11月 4 月間ジャンプ集会(桑野協立病院江川事務長・84名)、6 病院祭り(400人)、12 脳いきいき班会インストラクター養成講座(11名)、20 全国一斉蓄尿検査(85名)、27 射水支部結成、29 平和パスタツアー(31名)
- 12月 1 浜黒崎支部結成、3 認知症サポーターステップアップ講座(32名)、16 職員支部合同鍋パーティー(45名)
- 1月 14 生活支援サポーター養成講座(佐藤ちよみさん・25人)
- 2月 15 地域協同推進シンポジウム(9人)、18 生活支援サポーター養成講座(百谷泉さん・11人)、19 患者の権利章典&医療生協の介護実践交流会(144人)、25 たすけっとクラブ支部担当者&支部長交流会(37人)、生活支援サポーター養成講座(高下和子さん・10人)、26 国道8号線高架化事業を考えるつどい(132人)
- 3月 4 組合員のつどい(桑野協立病院坪井正夫院長・154人)

(1) 明るいまちづくりをめざして、いのちとくらしのネットワークを広げる課題

- ①地域まるごと健康づくり
 - i) 大腸がん検診の班会と集いが24支部40班で開催され、大腸がん検診は前年比134件増となり、「ワンコイン大腸がん検診」や購買生協組合員向け「レディース健診」などの新メニューにも取り組みました。
 - ii) 健康チャレンジャーは過去最高の685人が登録(記録回収385人)し、継続的な健康づくりに役立っています。
 - iii) まちかど健康チェック(110回3,924件)は、諸団体との共同開催(16ヶ所)が増えています。「24時間蓄尿塩分調査」(86人)と合わせて、塩分チェックの「おしっこ班会」に47班752人が取り組みました。保健連絡会の定期開催が各支部で効果を発揮し、健康チェックの延べ件数(13,928件)は前年を上回りました。
 - iv) 小児プロジェクトでは、「子育てカフェ」や「子育て広場」を開催し、購買生協などにも講師派遣しています。
- ②認知症にやさしいまちづくり、社会的孤立をなくし寝たきりにならないまちづくり



子育て広場

- i) 配付係りによる繋がりを深める「ひと声かけ運動」に取り組みました。
- ii) 認知症サポーターの養成講座(2回33人)とステップアップ講座(1回32人)を開催しました。インストラクター養成講座を開催し、「脳いきいき班会」を普及(14支部23班192人)しました。
- iii) 富山県の地域生活支援支え合い補助事業による講座(3回120人)や震災復興支援「福島親子リフレッシュ企画in朝日」「同in後援」に取り組みました。また、水橋福祉ネットでは、「水橋まちづくり座談会」(4回)で、地域の中の不安や課題、解決策について交流しています。
- iv) 「たすけっとクラブ」は、登録者124名で4年間の利用時間も5200時間を超えました。支部の継続的な支え合い活動とするために、支部担当者交流会(37人)や地域ごとにコーディネーターを配置(13人)しました。
- v) WHOの「高齢者にやさしいまちづくりチェック」では約2,000通の回答が寄せられました。地域分析と解決に向けた取り組みは次年度の課題です。
- ③くらし助け合い事業の検討と具体化
2012年夏の福祉有償運送開始をめざして、3月より専従職員を配置しました。

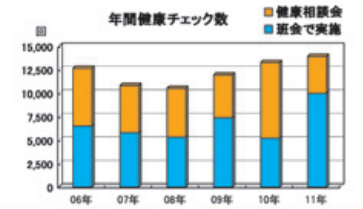
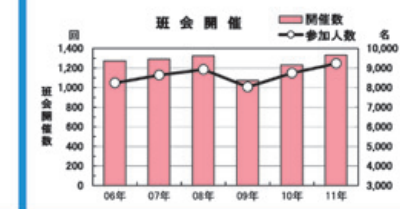
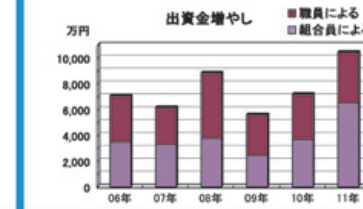
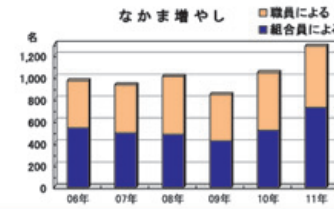
(2) 地域と組合員の期待に応える医療・介護事業を推進する課題

- ・病院では、透析やリハビリへの紹介患者や小児科新患が増え、外来患者件数が増えました。訪問診療や訪問リハビリなど在宅分野での医療活動も前進しました。
- ・富山と水橋の両診療所では、医療福祉生協連の「高齢者にやさしい診療所づくり」に取り組みました。
- ・情報共有による医療の質と、安全性や利用者満足度の向上にむけて電子カルテを導入し、2012年4月から稼働しました。
- ・介護事業では、医療介護の連携強化と総合的な介護サービスの中で、昨年実績を上回る利用者数と回数になりました。また「えがお開設10周年のつどい」や「高齢者に優しい調理教室」等を組合員と協同で取り組み成功させました。
- ・「章典・介護」実践交流会(144人)は、新たな章典づくりへのスタートになりました。
- ・ISO認証を更新しました。利用者と従事者の協同による医療生協らしい問題解決と質の向上については引き続きの課題です。
- ・倫理委員会では、患者の暴言・暴力に対して倫理的課題として対応策を検討しました。また、協立病院の入院受け入れや退院支援の状況と困難さについても倫理委員の立場から実態の認識の共有を図りました。
- ・「ライフデザインノート」(600冊普及)は、尊厳死や終末期医療についての議論を進めながらさらに普及をはかります。

(3) 人権を守る社会保障政策(医療・福祉)の実現をめざす課題

- ・「無料・低額診療事業」開始後32名の方が利用されましたが、まだまだ多くの人達が困難に直面しており、支部や事業所、諸団体による広報活動が重要です。
- ・「社会保障と税の一体改革」や「TPP」「原発依存」に反対する運動(核兵器廃絶署名1,949筆、原発ゼロ署名3,536筆)に取り組みました。国道8号線高架化事業では、国交省交渉の中で「住民理解はまだ十分得られていない」との回答を得ています。
- ・教養原発ツアー(31人)に取り組み、災害対策の重要性とともに、原発廃炉と再生エネルギー転換への確信を深めました。
- ・富山県での高齢期運動の継続的な発展を期し、富山県高齢者運動連絡会を結成しました。

2011年度の活動状況



(4) 医療生協の持続的発展をめざす課題

- ①浜黒崎、射水、桜谷、五福神明、三郷、上条の6つの支部が誕生しました。地域別理事会を開催し支部への援助や事業所課題を協力して取り組むなど4ブロック制が定着してきました。四半期毎に生協活動推進委員会を開催しました。
- ②北ブロックでは、新入職員歓迎や職員との交流親睦を目的に食事を開き、部署や支部を超えて交流が広がっています。介護事業所でも合同の利用委員会を開催してボランティア活動などのレベルアップをはかりました。
- ③全国4課題
 - ・物故組合員の引継ぎや加入呼びかけ訪問に取り組み1,286人の加入となりました。理事会に増資目標達成推進チームを結成し、1億円の増資目標を達成しました。
 - ・楽しく役立つ班会開催を重視し、各種行事へ参加する組合員は延べ16,595人(前年比2,400人増)に広がりました。
 - ・協立病院と富山診療所では、オレンジエプロンを着て毎月25日を「生協ニコニコデー」として加入呼びかけやヘルシーおやつ等の試食等多彩に取り組む、患者にも好評でした。

課題	2011年度到達/目標	課題	2011年度到達/目標
仲間ふやし	1,286人/1,500人	班会開催班	231班/350班
出資金	10,433万円/1億円	新班づくり(含む再開)	42班/100班
増資実人数	4,029人/5,000人	支部設立・分割	4/5支部
班会	1,330回/1,500回		
配布コース	75コース誕生・支部内配布率81.5% / 200コース・目標100%		

- ④通信教育は、286コースを受講(修了率:職員92%組合員73%)しました。「高齢者にやさしい」コース(104人受講)は、まちづくりアンケートと連動して取り組み、新年度も地域分析に活用します。
- ⑤「虹のまち」の奇数月完全8頁化をはかり、小児科記事など新たな連載を開始しました。

(5) 医療生協の展望をきずく課題

- ①創立50周年実行委員会を結成し準備を開始しました。プレ企画としての第1回パークゴルフ大会(171人)は組合員の交流と健康づくり推進にむけて好評でした。
- ②国際協同組合年の協同イベントにむけて、県生協連で実行委員会が結成されました。
- ③第2次夢プラン事業計画委員会で第4次長期計画(2012~14)の検討を開始しました。



パークゴルフ大会

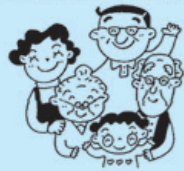
(6) 震災復旧・復興支援の課題

生協組合員を含め富山民医連として13次30人の復旧復興支援者を派遣し、約500万円の募金(内生協組合員140万円)が寄せられました。また、体内被曝除染と生活支援を目的に親子リフレッシュ企画(2回)に取り組みました。

第59回通常総代会第2号(イ)
2012年度の
活動のすすめ方



協同の力を集めて“わ”をひろげ、 みんなが輝く安心のまちづくり



2012年は国連の「国際協同組合年」であり、「富山医療生協創立50周年」の記念すべき年です。“競争より協同を”世界の多様な問題の解決に連帯と協同の力の発揮が求められています。高い失業率や貧困層の拡大、社会保障制度の後退の中で、人と人との絆を強めながら協同の意義

と役割に確信をもち、多くの人達と協同の“わ”を広げましょう。地域をかえれば社会が変わります、社会が変われば国を変えられます。住民の願いがかなえられるまちづくりにむけて、医療福祉生協の役割を大いに発揮しましょう。

創立50周年スローガン

つなごう未来へ！ 健康と平和
願いを集めて50年 みんなが輝く明日をつくろう



(1) 医療生協のネットワークを広げるまちづくりの課題

- 安心のまちづくり(社会的孤立を防ぎ、認知症になっても住み続けられる、災害につよいまちづくり)に取り組みます。
 - 被災地の震災復興支援と放射能除染に、行政なども連帯して継続的に取り組みます。富山でも放射線量測定器の活用を推進します。
 - 高齢者にやさしいまちづくりチェックを有効に活用し、諸団体にも呼び掛けながら、分析と問題解決をはかります。
 - 「出会い・ふれあい・支え合い」の対話運動に取り組みます。
 - 機関紙「虹のまち」と支部ニュース、手配り配付の活用を強めます。
 - たすけっとクラブでは、地域コーディネーターを活用し相談、助け合い活動を広げます。無料低額診療事業の宣伝活用を強めます。
 - 医療生協や住民交流の場となる「たまり場づくり」を進めます。
 - こぶ子育て支援、県民生活支援サポーターなどと連携・協同したまちづくりを進めます。
- 地域まるごと健康づくりを組合員活動の柱に据えます。
 - がん検診を重視し、自己負担無料検診も継続しながら、支部や地域と協同して「手遅れのがんをなくす」検診の飛躍的普及に力を注ぎます。
 - 小児医療との連携を強め、サークル活動や子育てカフェ・子育て広場・キッズサポーターなど子育て支援の活動を広げます。
 - 地域の介護力と保健力の向上に取り組みます。(認知症サポーター養成・ステップアップ講座・ブロック別保健講座・健康手帳の活用)
 - まちかど健康チェックを、自治体や商店街等との連携も強化してさらに広げます。
 - 「脳いきいき班会」の効果を確信を持ちながら全支部で継続普及に取り組みます。
 - 継続的な健康づくりに健康チャレンジャー(目標600名)を活用します。
 - 協同組合の特徴を活かした健康づくりを進めます。(レディース健診・すこやか健診等)
- くらしの助け合いを事業化できるよう取り組みます。
専任者を配置して福祉有償運送事業を開始し、住まいと食についても検討を進めます。



福島親子リフレッシュ企画



電子カルテ導入

(3) 人権を守る社会保障制度(医療・福祉)の充実をめざす課題

- 地域協同を重視しながら大規模災害対策をすすめます。特に志賀原発から30km以内の関係隣接県としての保安対策と対応を求めます。
- 保健行政との連携も図りながら経済的社会的困難に直面する人達への支援を行います。
- 消費税増税とT P P (環太平洋戦略的パートナーシップ協定)への加盟に強く反対します。
- 環境と平和・人権の取り組みを強化します。(憲法9条、核兵器廃絶、原発ゼロと再生エネルギー社会の実現、平和ツアー、平和納涼まつり、海岸クリーン作戦)



(4) 医療生協の発展をめざす課題

- 支部の主体的活動と「出会い・ふれあい・支え合い」運動を発展させます。
 - 活動参加組合員の拡大に取り組みます。
 - 地域と組合員の顔の見える支部分割や班作りに取り組みます。
 - ブロックの相互援助を強化します。
- 全国4課題～楽しく、ためになり、頼りになる活動を地域の隅々にひろげます。
 - 組合員・担い手が元気になる、地域訪問行動を推進します。
 - 「行事参加者の倍加」「班会開催班の1.5倍化」をめざします。
 - 「生協ニコニコデー」(100%利用の日)に取り組みます。
- 新しい教育補助制度も活用し、組合員と職員の学び合いを重視します。
- 内部統制ルールの構築と、大規模災害時の危機管理を準備します。
- 広報活動の強化と充実をはかります。



大腸がん検診のつどい



脳いきいきインストラクター講座

課題	目標	課題	目標
仲間ふやし	1,500人	班会・班会開催班	1,500回350班
出資金	1.5億円	新班づくり(含再開)	100班
増資実人数	5,000人	行事参加(延)	8,000人
運営委員・サポーター	350人	支部設立・分割	4支部
配布コース	全体で90%。1コース15部以内に。支部内100%		

2012年度 総代会後の主な組合員活動内容

各委員会などで検討の上、変更となる事もあります。

月	医療生協行事	◆生協連☆民医連★その他
7月	生協学校(19・木) 平和納涼まつり&ひまわり10周年(28・土)	★富山県母親大会(22) ◆協同組合協議会(4・JA) ◆県生協連総会(10) ◆県生協連福島親子リフレッシュin氷見(28~30)
8月	脳いきいきインストラクター養成講座(23・木) 認知症サポーターステップアップ講座(30・木)	★原水禁世界大会(広島・4~6) ◆県生協連福島親子リフレッシュin朝日(10~12) ★日本母親大会(新潟・25~26)
9月	通信教育開講式・虹の出会い月間スタート集会(8・土) 50周年ファミリーウォーキング(15・土) グラウンドゴルフ大会(20・木) 50周年いち川歴史ウォーキング(25・火) 「せーの行動」(29・土)	★全日本民医連共同組織交流集会(岩手・2~3) ◆「国際協同組合年」富山県生協連企画(30)
10月	月間ジャンプ集会(5・金) 富山医療生協50周年記念行事(28・日)	★日本高齢者大会(香川・10~11)
11月	50周年記念レセプション(10・土)	★富山県高齢者大会(11)
12月		☆富山民医連学術運動交流集会(2)
1月		
2月	通信教育合同スクーリング 虹のバレンタイン行動 くらしの学校	
3月	組合員のつどい(3・日)	

(2) 地域と組合員の期待に応える医療・介護事業を推進する課題

- 事業所の特徴を活かし地域の期待に応えた医療事業を推進します。
- 「高齢者にやさしい診療所・病院づくり」に取り組みます。
- 電子カルテ導入の利点を十分に発揮します。(医療の質の向上、利用者との情報共有を促進し満足度の高い医療、Q I : 情報公開による質の改善)
- 地域包括ケアや医療機能の再編のなかで、医療生協の総合的な特徴を活かし、医療・介護・福祉の連携機能の充実強化をはかります。
- 多様な地域要求に的確に対応できる介護事業を展開します。
- 自治・参加・協同を促進します。
 - 「医療福祉生協のいのちの章典」(案)づくりと実践に取り組みます。
 - 事業所利用委員会を強化し、職員と組合員との協同で事業の質を高めます。(事業利用者の組合加入の促進、「ニコニコデー」)
 - 「ライフデザインノート」を活用します。
 - 医療従事者と患者の良好な関係作りに努めます。
- 組合員と共に医療介護従事者の確保と育成に取り組みます。
- 事業活動の推進と的確な費用管理により、適切な剰余の確保を目指します。

(5) 医療生協の展望を開く今年の特別な課題



- 富山医療生協創立50周年の到達と役割へ確信を持ち、10.28記念イベントと年間を通じた取り組みを成功させます。
- 2012年「国際協同組合年」として、協同組合理念の学習と「9.30県生協連・協同企画」を成功させます。
- 富山協立病院の機能の在り方と大規模災害に対応する新たな病院建設を含めた第2次夢プラン事業計画(第4次長計2012~14)を策定します。

貸借対照表

2012年3月31日現在(単位:円)

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
I. 流動資産	1,055,142,035	III. 流動負債	663,686,659
現金・預金	384,887,747	短期借入金	220,000,000
医療未収金	589,283,387	長期借入1年以内償還	153,996,000
貸倒引当金△	4,100,000	短期リース債務	1,870,115
棚卸資産	17,487,365	買掛金	105,071,821
仮払金	33,867,658	未払費用	449,355
未収金	3,036,827	預り金	20,427,229
前払費用	14,555,916	出資預り金	4,248,314
立替金	169,113	賞与引当金	41,951,988
繰延税金資産	15,954,022	未払消費税	1,738,600
仮払消費税	0	未払法人税等	48,652,987
		未払い金	65,280,250
II. 固定資産	2,418,651,047	IV. 固定負債	1,472,647,938
(1) 有形固定資産	1,996,211,002	長期借入金	728,126,950
1. 建物	2,043,034,703	組合債	92,550,000
減価償却累計額△	1,007,317,855	組合債預り金	0
2. 建物付属設備	1,591,329,561	退職給付引当金	651,970,988
減価償却累計額△	1,304,296,025	リース負債	0
3. 建物造作	0	負債合計	2,136,334,597
減価償却累計額△	0		
4. 構築物	191,221,165	V. 出資金	842,306,000
減価償却累計額△	151,852,135	組合員出資金	842,306,000
5. 医療機械	720,067,163		
減価償却累計額△	617,486,404	VI. 剰余金	495,152,485
6. 車両運搬具	0	(1) 法定積立金	68,100,000
減価償却累計額△	0	法定準備金	68,100,000
7. 器具備品	322,922,947	(2) 医療福祉等積立金	341,800,000
減価償却累計額△	298,689,929	医療福祉等積立金	341,800,000
8. 土地	505,407,696	(3) 任意積立金	62,000,000
9. リース資産	1,870,115	別途積立金	0
10. 建設仮勘定	0	退職給与積立金	25,000,000
(2) 無形固定資産	28,948,395	生協会館建設準備金	37,000,000
借地権	9,710,428	(4) 当期末処分剰余金	23,252,485
水道加入権	1,128,449	当期首繰越損益	8,474,350
パソコンソフト	18,109,518	当期剰余金	14,778,135
(3) その他固定資産	393,491,650	資本合計	1,337,458,485
関係団体出資金	6,215,000		
敷金	10,865,919	負債及び資本合計	3,473,793,082
差入保証金	37,000		
奨学金	21,678,000		
保険積立金	143,780,081		
長期前払消費税	8,804,644		
長期繰延税金資産	202,111,006		
資産合計	3,473,793,082		

監査報告書

私たち監事は、2011年4月1日から2012年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、日本生協連の定めた生協監事監査基準に準拠して、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。また、理事会その他重要な会議に出席し、理事・職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。そして、重要な決裁書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。このような方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書の監査結果

① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書の監査結果

決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

3. 追記情報

新会計基準の全面適用から2期経過しました。今期は、退職給付会計にかかる会計基準変更時の差異約8300万円を処理したうえで、当期剰余金を確保できたことは、多くの組合員・職員の力を結集した努力のたまものであると考えます。残念ながら当期剰余金の目標の達成には至らなかったものと、さらなる健闘に期待します。

上半期監査報告書で指摘しました諸規程の整備について、その後、順次改善がはかられています。公正で透明な組織運営の基盤として、一層の充実を進められるよう要望いたします。

なお、組合員出資金の減少等の処理につき、前期の監査報告書において定款第17条等に沿った原則的な取扱いの検討を要望したところですが、今一度、積極的な取組みを希望いたします。

2012年5月28日

富山医療生活協同組合

監事 藤田 康雄 監事 中田 幸子 監事 古沢 恭子

2011年度決算報告

《損益計算書》

自2011年4月1日～

至2012年3月31日

(単位:円)

I. 【事業収入】	3,704,001,643
医療収入	2,635,941,534
外來収入	1,095,833,037
入院収入	1,378,556,764
訪問看護	56,510,744
健診収入	109,756,383
その他自費	122,289
無低診生協負担△	788,091
保険査定△	4,049,592
介護収入	1,043,786,832
訪問看護	74,744,960
通所介護・リハビリ	531,316,089
訪問介護	117,956,632
訪問リハビリ	18,523,653
短期入所介護	123,593,610
居宅支援	105,865,925
療養指導他	22,043,126
地域包括支援センター	48,944,940
自費等	0
保険査定△	△ 797,897
福祉収入	8,716,934
保育補助金	2,538,080
保育料	5,222,655
その他	956,199
福祉付帯事業	15,556,343
II. 【事業費用】	3,637,997,437
医療材料費	322,542,153
(医薬品費)	173,080,057
(治療材料費)	138,982,895
(給食材料費)	10,479,201
一般管理費	3,315,455,284
(人件費)	2,487,928,045
(委託費)	274,068,015
(物件費)	365,234,024
(リース料)	10,381,325
(減価償却費)	177,843,875
【事業剰余金】	66,004,206
III. 【事業外収入】	33,207,862
受取利息他	987,335
補助金収入	2,593,500
貸倒引当金戻入	3,970,000
雑収入	25,657,027
IV. 【事業外費用】	74,312,400
支払利息	15,627,358
組合債利息	596,032
雑損消費税	47,353,406
長期前払消費税償却額	5,533,245
貸倒引当金繰入	4,100,000
雑損失	1,101,999
【経常剰余金】	24,900,028
V. 【特別利益】	0
VI. 【特別損失】	3,728,229
固定資産除却損	3,202,485
貸倒損失	225,744
その他	300,000
【税引前剰余金】	21,171,799
法人税等	50,300,000
法人税等調整額	43,906,336
【当期剰余金】	14,778,135
当期首繰越剰余金	8,474,350
【当期末処分剰余金】	23,252,485

《剰余金処分》

(単位:円)

I. 当期末処分剰余金	23,252,485
II. 当期剰余金処分額	
1. 法定準備金	2,350,000
2. 医療福祉等事業積立金	19,700,000
合計	22,050,000
III. 次期繰越剰余金	1,202,485

注 記 1. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。

《2012年度 予算》

自2012年4月1日

至2013年3月31日

(単位:千円)

I. 事業収入	3,755,000
医療事業収入	2,685,600
介護事業収入	1,060,400
福祉事業収入	9,000
福祉付帯事業収入	0
II. 事業費用	3,681,000
医療材料費	324,000
一般管理費	3,357,000
事業剰余金	74,000
III. 事業外収入	31,000
IV. 事業外費用	70,000
経常剰余金	35,000
V. 特別利益	0
VI. 特別損失	1,500
税引前剰余金	33,500
法人税等△	55,000
法人税等調整額	45,500
当期剰余金	24,000

ご参加ください

贈りいきき班会インストラクター養成講座

日時：8月23日(木) 13時～17時
 場所：ひまわり「ララ」
 内容：認知症についての学習、認知症の予防、班会のすすめ方など
 締め切り：8月10日(金)まで

第4回認知症サポーターステップアップ講座

I 「傾聴と認知症の方への対応」
 II 「施設体験」 ※Iを受講した方で10月初めに予定
 日時：8月30日(木) 13時30分～15時
 場所：ひまわり1階組合員交流室「ララ」
 講師：富山県ボランティアの会 松岡節子さん 参加費：無料

第6回グラウンドゴルフ大会

日時：9月20日(木) 8時30分受付開始
 場所：城東ふれあい公園(富山市荒川)
 参加費：500円
 — グラウンドゴルフ練習会 —
 練習日：8月23日(木) (雨天の場合は30日)
 9時30分～11時30分 ※8月はお盆のため第4週
 会場：富山市稲荷公園 参加費：100円(貸クラブは無料です)

参加者募集

お問い合わせ・お申し込み：組織部(076-441-8351)

ホームヘルパー(2級)養成講座

研修期間：8月5日(日)～10月20日(土)
 水曜日18時～20時 土・日曜日8時30分～17時
 応募資格：全課程出席可能の方
 受講費用：45,000円 募集期間：7月31日(火)まで
 お問い合わせ・申し込み：人事企画部 青山 ☎076-441-8352

無料法律相談のご案内

坂本義夫弁護士(富山中央法律事務所)
 時間は午後2時～4時
 ・8月23日(木)
 ・9月13日(木)
 ・10月18日(木)
 場所 富山協立病院地域連携室
 ◎お申込・地域連携 ☎076-444-5708

予約してください



震災復興支援の旅 松島・郡山医療生協を訪問

「津波の恐ろしさ」
 基礎のみや、半壊状態の家々、休止中の鉄道など当時の状況が生々しく残っていた。かろうじて自宅に戻られた人々には救援物資などが届かなかつたという状況もあつたと聞き、心が痛んだ。
 郡山医療生協では福島の現状、原発問題を学び、今まで原発は必要と考えていたが、原発をなくしていかなければいけないと思つた。
 大畑クニ子

「風化させないように」
 震災当時いち早く松島医療生協に富山の支援物資が届いたと聞き、全国組織のネットワークを力強く思つた。
 引き続き支援・連帯の大切さを実感させられた旅だつた。今後も自分のできることをしていきたい。
 小池勝彦

組合員のひろば

クロスワードパズル
 五月号の解答ハガキより
 シルバー体操参考になります
 高岡市下黒田 太田いずみさん
 シルバー1ハビリ体操参考になります
 富山県 秋元 一秀さん
 富山県 政木 栄子さん
 富山県 栄子さん

金環日食観察しました
 富山市奥井町 小竹 慶子さん
 金環日食、孫の話を聞いて絶対見たいと思ひ、交代しながら見ました。今年、主人が亡くなり一緒に見れなかつたのが残念です。やはり健康診断受けようかな。(関連1通)

いのちの探検隊!

対象：小学4年生以上の親子
 参加費：無料
 内容：車イス体験など
 と き：7月24日(火)、31日(火)
 8月7日(火)
 じかん：14：00～16：00
 お申し込み：076-441-8351(組織部)

富山診療所

と き：8月1日(水)、22日(水)
 じかん：14：00～16：00
 お申し込み：076-420-0367

子ども保健学校

と き：8月21日(火)
 14：00～16：00
 ところ：富山協立病院
 対象：小学生以上の親子
 お申し込み：076-433-1077(事務長室：武田)

1日医師・看護師体験

日時：8月22日(水)・23日(木)
 場所：富山協立病院 対象：中学生
 参加費：無料 締め切り：8月7日(火)
 お問い合わせ：富山民医連 076-444-5651

「問題」カギを解き、二重ワクに入る文字を並べ替えてできる言葉は何?
 ★たてのカギ★
 ①元素記号はZn
 ②軌を〇にする
 ③—にドライヤーをかけ
 ④1フイット12—
 ⑤空振り—、アウト!
 ⑧建物、家屋
 ⑨入試—者
 ⑪裸の〇〇様
 ⑫愛媛県の旧名
 ★よこのカギ★
 ①一本の傘に男女二人
 ⑥図書館の—室
 ⑦お店の—メニューです
 ⑨琵琶湖のある県
 ⑩音読みと〇〇読み
 ⑪庭園の礼拝する所に置く
 ⑭ホテルを—
 ⑬〇〇ともすんとも言わぬ
 ⑭ホテルを—

【応募方法】パズルの解答住所氏名年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見・要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募下さい。
 尚、虹のまちに掲載させていただきます事がありますのでご了承下さい。
 【あて先】〒931-1850 富山市豊田町1-1-18 富山医療生協

転居先を必ず連絡して下さい。
 住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協まで連絡下さい。

2	3	4	5
6	7	8	9
10	11	12	13
14	15	16	17

【五月号の当選者5名】
 杉本 佳子(富山市高岡町)
 高崎 桂子(滑川市上小泉)
 馬場 公男(富山市草島)
 篠塚 征則(富山市栗島町)
 政木 栄子(富山市山室)

おめでとーございます

クロスワードパズル

【応募方法】パズルの解答住所氏名年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見・要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募下さい。
 尚、虹のまちに掲載させていただきます事がありますのでご了承下さい。
 【あて先】〒931-1850 富山市豊田町1-1-18 富山医療生協